



## おだ学園保育通信

立冬



暦の上で11月8日(月)は、立冬です。いよいよ冬の到来ですね。

ちょっと気温が低くなってきましたが、それでも各クラスの子どもたちは元気にお散歩に出かけていきました。

ようやく実現できたおだっこ展に保護者会。おだっこ展では、ご家族でお越しいただきお子様を真ん中にたくさんのお話ができたのではないのでしょうか。また、保護者会ではお家の方同士が顔を合わせてクラス毎に担任による様々な企画の中で親睦を図ることができたようです。お忙しい時間の中ご参加いただき感謝しております。

### 子どもの育ち

#### こあら組

自分の好きな玩具を取りに自ら動き始めています。それは歩行であったり、ずりばいであったり。エントランスで遊んでいても目的地は職員室に入って物色中。ずりずりずりと進み興味はいっぱいですが、大人と目が合っただけでにっこり！可愛い笑顔。思わず大人は抱っこをして、スタート地点まで戻される日々です。

#### うさぎ組

「おはよう」とお部屋に挨拶に行くとそれぞれの子が絵本や玩具をもってきてお・も・て・な・しを受けます。絵本を一緒に見ていると終わるか終わらないうちに人差し指を立てて「もう一回？」子(うんうん)とうなずいて催促の表現。大人との関りをたくさん求めて遊びを楽しんでいます。

#### ばんだ組

パズルをしたりお人形を抱っこしたり、積み木を重ねたりと一人ひとりが遊びを進められています。大人がみているとパズルが完成した時に「見てみて！」と満足感いっぱいの笑み。「できたね」の認めの言葉をかけると(嬉しそうな笑顔でまたバラバラにして最初から)同じ遊びを繰り返すうちに完成時間もスピーディーになってきました。次はもう少しピースを増やして新たな課題に取り組んでいます。

#### もり、そら組

見学者の園内説明では奥のほし組まで案内する為に、もり・そら組を通してもらうのに「おじゃまします」と声を掛けると担任から「どうぞ」子どもから「こんにちは」と大人が促さなくても子どもたちから挨拶の言葉が飛び交います。さすが幼児さんと感心することが生活の中でもいろいろと表れるようになってきました。

それぞれが年齢ごとに日々しっかりと育っていることに嬉しく感じています。

### お知らせ

- ・土曜日利用とご家庭の様子のアプリ入力のご協力をありがとうございます。
- ・もり、そら組は今週13日(土)親子収穫体験をします。たのしみにご参加ください。

